

**平成31年度（上期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課：教育委員会事務局 生涯学習 部 図書館

1. 基本情報

1502

施設名	伊丹市立図書館北分館				
施設の設置目的	図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、市民の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資する。				
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標：未来を担う人が育つまち 施策目標：ライフステージごとに学び活躍する人づくり 主要施策：生涯にわたる主体的な学習の支援				
指定管理者の名称	特定非営利活動法人 まちづくりステーションきらめき (団体の住所又は所在地) 伊丹市荒牧1丁目5番33号				
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 30 年 4 月 1 日 ~ 令和 5 年 3 月 31 日			
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数・貸出冊数 (単位： 人・冊)			
	指標の意味	年間の来館者数・延べ貸出冊数			
	今年度の目標値	144,000人	275,000冊	上期の実績値	68,628人 132,980冊

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H27	H28	H29	H30	H31(上期)	H31(通期)
	来館者数(人)	140,159	146,407	145,385	144,461	139,441	68,628	
講座開催回数(回)	65	146	152	157	155	88		
講座参加者数(人)	686	3,183	3,687	3,694	3,238	2,086		
貸出冊数	251,684	287,414	271,297	274,400	272,363	132,980		

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

		区分	平成29年度(2017)	平成30年度(2018)	平成31年度(2019)計画	平成31年度(2019)実績(上期)
収入		使用料収入	0	0	0	0
		事業収入	0	0	0	0
		その他	14	14	19	6
		指定管理委託料	24,386	26,248	27,603	14,438
		①合計	24,400	26,262	27,622	14,444
支出	維持管理	光熱水費	0	0	0	0
		清掃等委託料	0	0	0	0
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	83	83	83	0
	運営	人件費	23,248	24,582	25,769	11,227
		事業等経費	1,665	1,550	1,770	789
		その他	0	0	0	0
	指定管理納付金	0	0	0	0	
	②合計	24,996	26,215	27,622	12,016	
純収支(①-②)			△ 596	47	0	2,428

施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ <単位:千円>		H26	H27	H28	H29	H30	H31(上期)
	市の収入	0	0	0	0	0	0
(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0	
市の支出	31,862	31,862	31,884	31,886	33,748	18,809	
(内、指定管理委託料)	24,362	24,362	24,384	24,386	26,248	14,438	
実質経費(歳出-歳入)	31,862	31,862	31,884	31,886	33,748	18,809	

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果			
		指定管理者自己評価		施設担当課評価	
		評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項 運用等に関する項目	維持管理業務の実施状況 館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。 保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。 備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。 修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。 環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A	いずれの項目も「協定書」及び「仕様書」の規定事項を遵守し、伊丹市の方針に従い、また、協議しながら、適切に対処している	A	仕様書に基づき、適正に業務が実施されている。
		B		B	
		B		B	
		B		B	
	職員配置などの実施体制 館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。 職員研修は、計画どおり実施しているか。 防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A	施設運営に必要な経験と実績を有する職員を配置している。また資質向上のための研修を計画的に行っている	A	仕様書に基づき、適正に業務が実施されている。
		B		B	
		A		B	
	防犯・防災対策への取組状況 緊急時の連絡体制は整っているか。 避難訓練を実施しているか。	A	緊急時対応マニュアルに基づいた火災地震避難訓練を年2回実施し、その都度マニュアルの見直しも行っている。	B	仕様書に基づき、適正に実施されている。
		B		B	
	サービス向上への取組状況等 サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。 利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。 苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。 特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A	利用者満足度調査や受講生の声、利用者からの提言を全職員で共有し、具体的な対応策を迅速に進めるなど常にサービスの向上に努めている。	A	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っている。
		B		B	
		B		B	
A		B			
事業等の実施状況 指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。 施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A	常に創意工夫し、新規講座も積極的に取り入れるようにしている。	A	利用者増につながるような事業を展開している。	
	A		A		
個人情報保護・情報公開への取り組み 各種申請書類等は、適切に保管しているか。 利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。 ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B	法令を遵守するとともにホームページ、広報等により情報提供を積極的に行っている	B	仕様書に基づき、適正に実施されている。	
	B		B		
	B		B		
収支の状況 収支計画に基づき、適正に運営しているか。 経理処理は、適切に行っているか。	B	収支計画に基づき、適正に処理し運営を行っている。また多重チェックで適切な経理処理をおこなっている。	B	適切な経理処理を行っている。	
	A		B		

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評 総合評価 B	仕様書に基づき、適正な施設の管理運営がなされている。来館者、貸出冊数が目標に達するよう更に努めて頂きたい。
---	---

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和元年 9月1日～令和元年9月30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	図書館窓口の接遇態度はいかがですか。 「大変良い」「良い」97%	
回答者数	今後も「北分館」を利用したいと思いますか 「思う」100%	
67	北分館の清掃は行き届き清潔に保たれていますか 「はい」100%	

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置